

みんなのスペース

◆宛先・問い合わせ

〒028-1392(住所不要)山田町
役場総務課文書・広報係 ☎82-
3111内線416 / メール: info@tow
niwate-yamada.lg.jp)へどうぞ。

「山田町高齢者大学閉校式」

三月二十一日、山田町高齢者大学の閉校式が「三陸花ホテルはまぎく」で行われ、百二十名の受講生が出席しました。町民歌斉唱、松葉党学長から篠澤政夫委員長への修了証書授与、挨拶のあと昼食を取りました。懇親会には、ナレーション入りで「同期の桜」を踊りました。私たちも九十代です。気張っても年齢には勝てません。「年相応」に老人クラブでたのしみ、おだやかに老いたいですね。長寿福祉課と町老連の皆さまにお世話になっております。感謝です。
菊地 サカエ

やまだ文芸広場

「だらっぽばっけ」

時季逃さず

食卓に山菜は

山の贈りもの

小林 りつ子

春深く山も里も

みどりに色どられ

山桜の花は散ってあずき色

坂本 フジ

花を選る

涙の春や姉はいずこ

下坂 アキ子

酒ゆえか年齢ゆえか十時間ねむりて

醒めてなほも眠たし

内館 洋一

幾たびも大波阻み霞露ヶ岳

内海の賑わいいついまでも

佐々木 ウメ

今月も人口減に吾憂う

故郷やまだに集まって

尾形 良子



「恵みの雪」

今年の正月明けから暖冬の日々。小岩井農場の雪まつりも雪不足で中止となり、夏は猛暑で水不足になるのではと心配になりました。

2月21日、一夜にしてドカ雪となり…朝、白銀の世界が輝き眩しく「恵みの雪」積雪。思わず「温暖化の地球を思い切り冷やしてください」と…。友達からは「それで冷える訳がない!!」と返答されました。その後、降雪が続く家から出られず流石に「うんざり」しました。

小岩井農場の雪まつりが中止でも次男の庭は例年の如く雪像がお目見え。大トトロやネコバス、小トトロをたくさん艦そりのせ孫娘が運ぶ。トトロにだって塀の上には雪ウサギが並び、歌でも歌っているかのように楽しそうな庭を作りあげていました。三陸に春雪が降り、海藻を育成させるアグリメント。浜はわかめ収穫で漲溢あふり！潮の香りがして三陸山田に春が届く。

匿名希望

「最後の読み聞かせの日」

2月初旬、山田町朗読ボランティア一同は、閉校となる船越小学校で読み聞かせを行いました。今までの10年間に読んだ本は、延べ450冊になるそうです。最後の活動となるその日は、数冊の絵本の読み聞かせとペープサートの実演も披露しました。限られた時間の中で流れが滞りなく進行するように、そしてなにより全校児童に喜んでもらいたい一心の私たちでした。先生方、児童の皆さんのおかげでこちらの方こそ楽しいひとときを過ごさせていただきました。学校側からは素直で心のこもった思いで綴られたたくさんの感謝状にも値する感想文が贈られました。本当にありがとうございました。その日の児童たちの真剣に耳を傾ける姿、眼差し、笑顔、それから校舎の窓から見渡したまるで絵のような景色を忘れることはないでしょう。町内の児童の皆さんがこれからもますます楽しい学校生活になりますようにと心から願っています。

附田 心

町長室から

春が好きである。木々には若葉が芽吹き、あつといふ間に一斉に小さな手を開くようだ。草花も気付けぬうちに背丈を伸ばす。そして色とりどりの花を競うように咲かせる。この間まで硬く冷たかった地中からも虫たちが顔を出す。小鳥も餌を求めて動きが活発になり鳴き声も響き渡る。また、野生動物も動き出す季節でもある。過日、県にツキノワグマ対策の要望に行ってきた。昨年はドングリなどの実がほとんどならない大凶作の年であり、クマが里山にたくさん下りてきたと言いつつ、そしてこのような年には子供をあまり産まなくなるとも言っていた。また昨年はたくさん駆除をしたので、今年はクマの被害が多くなるのではないだろうとも言っていた。全ての動植物に生きる権利が存在する以上、山菜採りなども加減をしながら出かけることが求められるのではないかと思う。春はみんなのものなのだから。

山田町長 佐藤 信逸